



お大師さまがお大師さまに
なられて千百年

南無大師遍照金剛

なむだししへんじょうこんごう

たまわる

賜弘法大師号1100年記念

大師納経

令和2年1月1日より

空海さまが弘法大師の諡を賜り1100年を迎える年を記念して、四国八十八ヶ所霊場会各札所にて「大師納経」を授与いたします。お納経を全て集め終えてお申込みいただくと、専用の特製納経帳に製本してお渡しいたします。詳しくは裏面をご覧ください。



四国八十八ヶ所霊場会

たまわる

賜弘法大師号 1100 年記念 大師納経

令和2年1月1日より

2020年に弘法大師諡号^{しごう}1100年となることを記念し、四国八十八ヶ所霊場会では「大師納経」を実施いたします。お大師さまの揮毫と御宝印を施したお納経を各札所にて授与いたします。

■ 四国八十八ヶ所霊場にて、お大師さまのお納経を授与いたします。

- ※揮毫と御宝印が施されたお納経をお渡します。御宝印のデザインは、札所によって全て異なります。
- ※お納経代として300円申し受けます。
- ※今回の大師納経は、従来の納経帳・朱印帳、また掛け軸、白衣には記帳・押印いたしません。ご了承ください。



■ 集め終わられましたら、全てのお納経を四国八十八ヶ所霊場会までご郵送ください。

※申込用紙と送付用ラベルは1番札所霊山寺、75番札所善通寺、88番札所大窪寺にてご用意しています。



■ 特製納経帳に製本してご返送いたします。表紙はお好きな図柄よりお選びいただけます。

- ※表紙の図柄は全3種類。詳しくはホームページをご覧ください。
- ※製本は有料(3,500円<税・送料込>)となります。



■ 大師諡号とは

高僧の人徳や功績を讃えて贈る尊称です。諡は「おくりな」と読み、「贈り名」を意味します。空海さまは延喜21(921)年、醍醐天皇より「弘法大師」の諡号が贈られました。弘法は「弘法利生～仏法を弘め、衆生を利する～」に由来するといわれています。歴史上、天皇から大師号を下賜された高僧は25名にのぼりますが、「大師は弘法に取られ、太閤は秀吉に取られる」の格言にある通り、大師と言えば弘法大師を指すことが一般となっています。これは弘法大師が時代や宗派の垣根を越えて広く親しまれ、信仰されていることの顕れと言えるでしょう。

「賜弘法大師号1100年記念事業」について、四国八十八ヶ所霊場会ホームページもご覧ください。



www.88shikokuhenro.jp